

社会教育ふっさ

平成14年度

福生市教育委員会

市 民 憲 章

美しく連なる山なみを望み、しずかに流れる多摩川のもと、雑木林と桑畑の武蔵野台地にひらけた福生市は多くの人たちのたゆみない努力によって発展をつづけています。

私たち市民は、この地をふるさととして愛し、平和を願い、いきいきとした市民のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

1. 私たちは 健康な心と体をつくり 充実^{じゅうじつ}した豊かな日々をおくりましょう。

1. 私たちは 老人^{うやま}を敬い 子供^{すこ}の健やかな成長につとめ 明るい家庭をつくりましょう。

1. 私たちは 自然をたいせつにし 花や木を育て 美しい緑のまちをつくりましょう。

1. 私たちは 教養^{きょうよう}を高め 情操^{じょうそう}を養い 文化の薫るまちをつくりましょう。

1. 私たちは たがいに親しみ 助けあい みんなが幸せになるまちをつくりましょう。

は　じ　め　に

平成14年度の社会教育活動の実績をまとめ、「社会教育ふっさ」を発刊いたしました。

市民のみなさんにおかれましては、科学技術の進展や、情報化、少子高齢化、国際化等が進む中、社会生活を送っていくうえで、益々新たな知識・技術を習得していく必要性を強く感じておられるものと思います。

社会教育行政の分野においては、生涯学習推進計画の推進目標である、市民が学ぶ楽しさに気づき、学習活動に意欲的に取り組み、学習成果が多様な分野で生かされ、ゆとりといきがいのある生活を送れる社会、さらに文化がはぐくまれ、一人ひとりが健康でいきいきと輝く社会『やすらぎ　いきいき　輝く街福生』の実現に向けて、市民のみなさんとともに努力していかなければなりません。

そういう中での平成14年度取り組みとして施設整備や社会教育活動の充実については、市民会館大ホール舞台改良事業、中央図書館耐震診断、松林会館耐震診断、市営プールシャワー等改良事業、福東グランドフェンス等改良事業、所蔵絵画展示事業、西多摩地域公立図書館の広域利用事業を行ってきました。

この平成14年度の社会教育活動のまとめが、社会教育活動の基礎資料として皆様方の一助となれば幸いです。

平成15年9月

福生市教育委員会
教育長 宮 城 眞 一